

事例1

家族構成：5人。年配者夫婦、成人した娘、その2人の子ども。
土地：7ha。天水および灌漑。
栽培作物：エローテ、トウモロコシ、サトウキビ。
トウモロコシの種子調達：クリオーリヨ種。自家保存もしくは地峡での購入。
畑の労働力：父親の労働とペオーネス（賃雇い農業労働者）。
その他の収入：調理食品販売、町で働いている息子のサラリー、プロカンポ補助金。
海外からの送金：なし。
水：水利権あり。それと河川水を併用。

事例2

家族構成：3人。夫妻と成人の息子（他に娘2人がすでに結婚、息子1人が在米）。
土地：3ha。天水と灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ、トマト（jitomate）。
トウモロコシの種子調達：クリオーリヨ種。購入する。
畑の労働力：自己労働プラス賃雇い。
その他の収入：山羊。自分も農業日雇いとして働きに出ている。
海外からの送金：あり。農業に使う。
水：水利権なし。河川水の利用は可。

事例3

家族構成：2人。夫と妻（他に娘2人が結婚して町内にいる。息子1人が在米）。
土地：4ha、天水および灌漑。
栽培作物：エローテ、トウモロコシ、メロン、トマト、カボチャ、マメ2種類（1種類はトウモロコシ畑での混作）。
トウモロコシの種子調達：地産クリオーリヨ。自家保存および購入。
畑の労働力：自己労働プラス賃雇い。
その他の収入：雑役での賃稼ぎ、山羊飼育。
海外からの送金：あり。農業に使う。
水：水利権あり。

事例4

家族構成：4人。夫婦と、成人した子ども2人（他に既婚の子どもが2人）。
土地：1ha。天水だが、雨がないうきは灌漑水を使う。
栽培作物：エローテ、トウモロコシ、トウモロコシ畑での豆の混作。
トウモロコシの種子調達：地産クリオーリヨ。自家保存および購入。
畑の労働力：自分プラス息子たち。

その他の収入：息子たちがマキーラで就労。

海外からの送金：ない。

水：水利権ない。

事例 5

家族構成：5人。夫妻と10代の娘2人、それに子ども1人（他にすでに結婚した息子が1人いる）。
土地：2ha。天水であるが、雨がなければ水を買う。

栽培作物：トウモロコシ、トマト、トウモロコシ畑の豆、サトウキビ、メロン。

トウモロコシの種子調達：地産クリオーリヨ。購入。

畑の労働力：自分と親戚の手を借りる。

その他の収入：七面鳥飼育、雑役、長女はマキーラに就労（他の子どもは学校）。

海外からの送金：なし。

水：水利権なし。

事例 6

家族構成：2人。夫妻（他に在米の息子が1人、シティで働いている息子が1人、3人の娘は結婚し町内にいる）。

土地：2ha。天水、雨がないうときは灌水する畑も。

栽培作物：トウモロコシ、トマト。

トウモロコシの種子調達：地産クリオーリヨ。購入。

畑の労働力：自分と、手が足りないときは労働者を雇う。

その他の収入：まったくなし。

海外からの送金：受けている。農業に使っている。

水：回答なし。

事例 7

家族構成：3人。年配夫婦と帰国した息子（他に6人の既婚の子どもたちがいて、1人は在米中）。

土地：5ha。天水と灌漑。

栽培作物：トウモロコシ、グリーンピース、トマト、カボチャ。

トウモロコシ種子調達：地産クリオーリヨ。購入したものと自家保存したもの。ハイブリッド品種も試作中。

畑の労働力：自分と息子たち。いまどきの若い連中に比べるとよく畑仕事をやってくれている。その他に賃労働に頼ることもある。

その他の収入：自分も農業労働者として日雇い仕事をする。PROCAMPO（農村直接支援事業）受給。

海外からの送金：受けている。農業に使う。

水：水利権なし。

事例 8

家族構成：4人。夫婦と、2人の年少の子どもたち。

土地：6ha、天水と灌漑。

栽培作物：トウモロコシ、トマト、エローテ。

トウモロコシの種子調達：地産種。自家保存および購入。
畑の労働力：自分の労働と賃雇い。
その他の収入：七面鳥飼育、PROCAMPO（農村直接支援事業）受給。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。ただし河川水を利用できる。

事例 9

家族構成：3人。夫婦と10代の息子（他に3人の既婚の子どもがいる）。
土地：1.25ha。天水、雨がないうきは灌水。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：地産クリオーリヨ。自家保存および購入。
畑の労働力：自分でやり、足りないところは賃雇いを頼む。
その他の収入：PROCAMPO（農村直接支援事業）受給、七面鳥、鶏。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。ただし河川水を利用。

事例 10

家族構成：6人。夫婦と4人の子ども（それに在米中の息子が1人）。
土地：1ha。
栽培作物：トウモロコシ。
トウモロコシの種子調達：自家調達。
畑の労働力：自己労働、息子が手伝う。賃雇いも頼む。
その他の収入：日雇い、山羊、マキーラでの娘の収入。
海外からの送金：あり。
水：水利権なし。

事例 11

家族構成：4人。夫婦と10代の子どもと幼児（他の4人の息子は合衆国）。
土地：12ha。天水と灌漑地（息子たちとの共同出資で入手した）。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ、メロン、スイカ。
トウモロコシの種子調達：自家保存。
畑の労働力：自己労働だが、息子がいるときは手伝う。賃労働者も使う。トマトのほうは妻。
その他の収入：息子との共同出資で小商売をおこなっている、PROCAMPO（農村直接支援事業）も受けている。
海外からの送金：あり。
水：水利権あり。

事例 12

家族構成：2人。年配の夫婦（子どもたちは成人）。
土地：2ha。灌漑地。

栽培作物：トウモロコシ、エローテ、豆。
トウモロコシの種子調達：自家保存。
畑の労働力：自分と日雇い。
その他の収入：成人した子どもたちからの援助が若干。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。

事例 1 3

家族構成：9人。夫妻、祖父、いろいろな年齢の6人の子ども。
土地：2ha。天水と灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ、豆。
トウモロコシの種子調達：自家保存。必要な場合は購入も。
畑の労働力：当主プラス息子たち。分益小作もおこなっている。
その他の収入：PROCAMPO（農村直接支援事業）受給。父親と息子たちは分益小作のほか、賃雇いで働いている。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。ただし河川灌漑はある。

事例 1 4

家族構成：4人。夫婦と2人の年少の息子。
土地：3.5ha。天水といくらかの灌漑地。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ、カボチャ、混作の豆。
トウモロコシの種子調達：自家保存。まれに買うこともある。
畑の労働力：自分と賃雇い。
その他の収入：小さな家具工房を開く。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。

事例 1 5

家族構成：4人。夫妻と子ども、この一家はテワカンに常時居住しているわけではない。
土地：2ha。灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：購入。
畑の労働力：自己労働プラス賃雇い労働。
その他の収入：配管工として働いている。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。ただし河川水利用。

事例 1 6

家族構成：4人。未亡人、成人した娘、小さな孫2人（合衆国に2人の息子）。

土地：1 ha。灌漑。

栽培作物：トウモロコシ、エローテ。

トウモロコシの種子調達：地産種。購入。

畑の労働力：もっぱら賃雇いに依拠。

その他の収入：娘のマキーンラでの賃金。未亡人は小さな店をもち、刺繍細工の内職も。

海外からの送金：あり。

水：水利権なし。

事例 17

家族構成：3人。年配の夫妻とその親。

土地：回答なし。

栽培作物：トウモロコシ。

トウモロコシの種子調達：自家保存。

畑の労働力：分益小作と賃雇い。

その他の収入：夫は農業日雇いとして働き、妻は刺繍の内職のほか、市場での果物売り。

海外からの送金：なし。

水：水利権なし。

事例 18

家族構成：6人。夫妻とさまざまな年齢の4人の子ども（他に成人した3人の子どもが合衆国にいる。各人に家族がいる）。

土地：4 ha。天水だが、しばしば水を買うことになる。

栽培作物：トウモロコシ、エローテ、サトウキビ。

トウモロコシの種子調達：自家調達と買い入れ。

畑の労働力：自己労働プラス賃雇い労働。

その他の収入：自分も日雇いに出る。2人の子どものマキーンラでの収入、息子2人の国外出稼ぎは間歇的。

海外からの送金：あり。

水：水利権なし。

事例 19

家族構成：2人。年配の夫妻（成人の3人の子どもは、いずれも国外出稼ぎ）。

土地：休閑地。天水。灌漑水を買うこともある。

栽培作物：トウモロコシ、エローテ。

トウモロコシの種子調達：自家保存。

畑の労働力：自己労働プラス賃雇い。

その他の収入：PROCAMPO（農村直接支援事業）受給、七面鳥飼育、ときたま子どもたちからの援助がある。

海外からの送金：なし。

水：水利権なし（かつてはあったが、水が枯渇した）。

事例 2 0

家族構成：4人。夫妻と学齢期の2人の子ども（兄たちは在米中、帰郷したときは農作業もおこなう）。
土地：2ha プラス借地。天水と灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：自家保存。
畑の労働力：父親、プラス兄たちが手伝う。
その他の収入：日雇い労働、妻は豚・七面鳥を飼育するとともに食品を売り、刺繍の内職もおこなう。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。

事例 2 1

家族構成：3人。年配の夫妻とその親（6人の息子と2人の娘は既婚、それぞれの世帯をもうけている）。
土地：6ha。天水と灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ、ズッキーニ、トマト。
トウモロコシの種子調達：自家保存。
畑の労働力：父親プラス雇い入れ労働。息子たち（30歳代）は、帰国時に手伝う。
その他の収入：豚、山羊、鶏。ときどき子どもたちからの支援。それと妻の刺繍。
海外からの送金：なし（在米の子どもたちがまだ家族をもっていないときは、仕送りもあったのだが）。
水：水利権なし。ただし河川水を利用。

事例 2 2

家族構成：4人。母親、学齢期の3人の子ども、（父親は在米）。
土地：1.5ha。天水（必要な場合は水を買う）。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：義父から。
畑の労働力：農業労働者を雇う。
その他の収入：七面鳥、海外からの仕送り、妻の刺繍。
海外からの送金：受けている。農業に使う。
水：水利権なし。

事例 2 3

家族構成：2人。男やもめ、娘（娘の夫は合衆国で長く出稼ぎ中）。
土地：1.5～2ha。天水（必要な場合は水を買う）。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：回答なし。
畑の労働力：父親プラス雇い入れ労働。
その他の収入：父親は農業労働者として働き、娘は刺繍の内職。
海外からの送金：ときどき。
水：水利権なし。

事例 2 4

家族構成：6人。夫婦と学齢期の4人の子ども（夫はかつて出稼ぎに行っていた）。
土地：2haの借地。水は買っている。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ、トマト、ズッキーニ、メロン。
トウモロコシの種子調達：地峡の町で買う。
畑の労働力：父親プラス賃雇い。
その他の収入：父親は現在、自治体府に在勤。
海外からの送金：なし。
水：水利権なし。

事例 2 5

家族構成：4人。両親と、以前は出稼ぎに出ていた娘、ならびに彼女の赤ちゃん。
土地：5ha。天水と灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：自家保存。
畑の労働力：父親プラス息子たち（それぞれ各自の家族と住んでいる）の助力。
その他の収入：店からの収入（トルティーヤをつくって売っている）。他に刺繍の内職、娘の夫からの送金。
海外からの送金：あり。
水：水利権なし（前にはあったが、水が出なくなった）。

事例 2 6

家族構成：5人。老夫妻、娘（夫は合衆国に長期出稼ぎ中）と、その幼い子どもたち。
土地：3ha。天水、灌漑。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ（1999年まではもっと多くつくっていたのだが、もうできなくなったので、今は食べる分だけ）。
トウモロコシの種子調達：自家調達。
畑の労働力：自分の労働と賃雇い（昔は分益小作にも手を出していたのだが）。
その他の収入：海外からの仕送り、刺繍、七面鳥。
海外からの送金：受けている。農業に使う。
水：水利権なし。

事例 2 7

家族構成：5人。夫婦（夫は合衆国）、年少の子ども、その祖父母。
土地：回答なし。
栽培作物：トウモロコシ、エローテ。
トウモロコシの種子調達：自家保存。
畑の労働力：祖父。家族が手伝う。
その他の収入：祖父は農業労働者として働き、夫は移民労働者として働く。妻の刺繍内職も。
海外からの送金：あり。農業に使う。

水：水利権なし。

事例 28

家族構成：2人。若夫婦、夫は出稼ぎ帰り。

土地：両親の土地で働いている。

栽培作物：トウモロコシ、エローテ、トマト。

トウモロコシの種子調達：自家保存。

畑の労働力：家族。

その他の収入：出稼ぎ時代の収入、現在は井戸掘り人としても働く。

海外からの送金：現在はなし（海外からの仕送りがあるころは農業に使っていた）。

水：水利権なし。

事例 29

家族構成：4人。夫妻と2人の学齢期の子ども。

土地：3ha。灌漑地。

栽培作物：エローテ。

トウモロコシの種子調達：地産種を地峡の町で購入。

畑の労働力：自己労働、分益小作にも出す。

その他の収入：食品販売、PROCAMPO（農村直接支援事業）受給。

海外からの送金：なし。

水：水利権あり。

事例 30

家族構成：2人。夫婦（成人した2人の子どもは在米中、5人の子どもがいるが、既婚）。

土地：休閒地。水はトラックから買っている。

栽培作物：トウモロコシ、エローテ。

トウモロコシの種子調達：自家保存。

畑の労働力：回答なし。

その他の収入：農業労働者として働く。ほかに在米中の子どもたちからの仕送り。

海外からの送金：あり。

水：水利権なし。